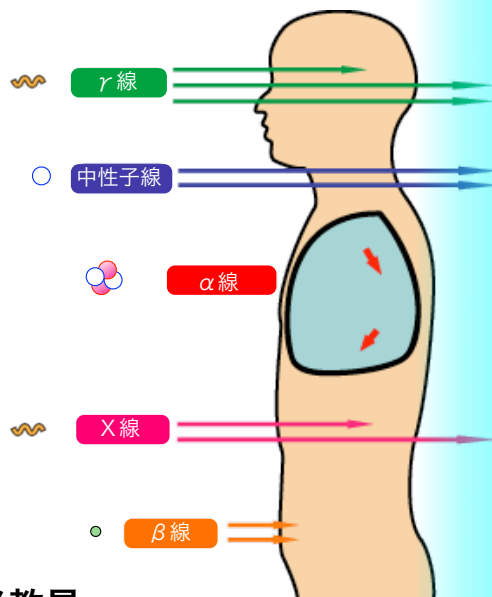


2013年 秋学期 開講予告！

秋冬学期 主題科目テーマ講義



2013年10月開講！

東日本大震災および福島第一原子力発電所事故は、われわれ日本人に大きな衝撃と影響を与えました。事故にともなって大量の放射性物質が広い地域にばらまかれ、深刻な環境汚染を引き起こしています。放射線による人体への影響については、専門家の間でも意見が分かれ、混乱を助長してしまいました。わが国でこれまで放射線の基礎的知識に対する教育が十分になされてこなかったことによる科学的リテラシーの欠如に加えて、リスクを人々にどう伝えるかというリスクコミュニケーションの社会論的問題も浮かび上がりました。

放射線を理解するには、物理・化学・生物学・医学・工学・法律など様々な分野の知識が必要となり、全てを網羅することが難しいことは確かです。大学においても、広く一般の学生が系統立って学べる機会は少ないのが実情です。

今期で3回目となる冬学期のテーマ講義は、好評だった過去2回を踏まえ、教養学部の3人の教員：鳥居・小豆川・渡邊を中心に、他学部でご活躍のゲスト講師も招いて、広く体系的に、放射線に関する科学的知識を身につけ、定性的および定量的に正しく判断する能力を養うことを目的とします。

対象：東京大学教養学部生（1年2年 理科学科ほか）

東大教養 放射線 テーマ講義 🔍 検索

<http://radphys4.c.u-tokyo.ac.jp/~torii/lecture/>

書籍（準教科書）好評発売中！

「放射線を科学的に理解する」丸善出版

担当教員：

鳥居 寛之（粒子線物理学）《教養》
小豆川 勝見（環境分析化学）《教養》
渡邊 雄一郎（生命環境応答学）《教養》

ゲスト講師：

坪倉 正治《医科学研究所》
飯本 武志《環境安全本部》
藤原 徹《農学部 応用生命化学》

講義内容

放射線入門 【鳥居】
放射線物理学・放射線化学【鳥居】
放射線計測学【小豆川】
放射線生物学【渡邊】
現地被曝調査・医療活動【坪倉】
原子核物理学・原子力工学【鳥居】
環境放射化学【小豆川】
放射線防護学【飯本】
放射性物質と農業【藤原】
放射線の利用【渡邊】
加速器科学・まとめ【鳥居】

金曜5限：10月11日開講！

連絡先（担当 鳥居）：

torii-radio@radphys4.c.u-tokyo.ac.jp



ご購入は
生協書籍部どうぞ